

# 中部方面混成団外広報誌 「かけはし」



第65号

令和7年12月20日

団長要望事項

「本質を見極めよ」

「信頼を獲得せよ」

駐屯地司令  
要望事項

「地域と共に」



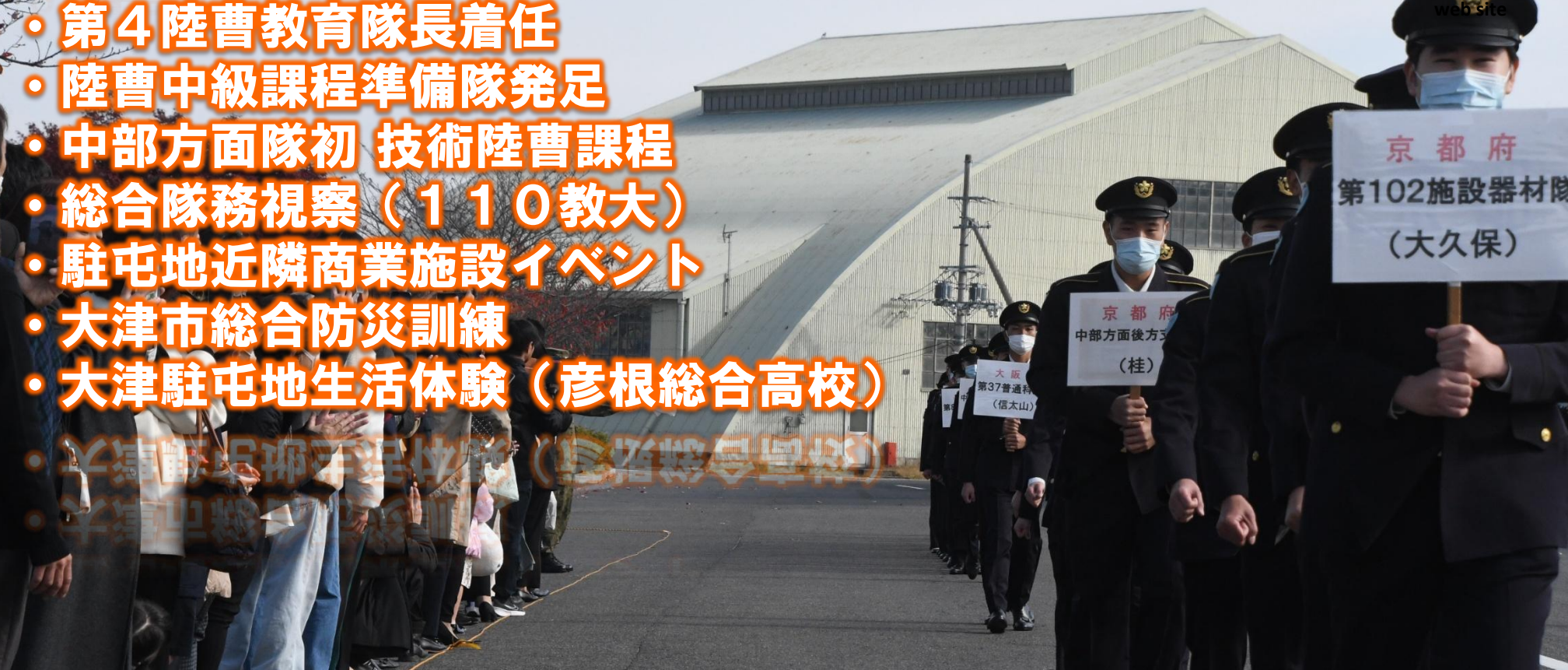
web site

## P2

- ・ 第25期一般陸曹候補生
- ・ 令和7年度第2次募集期自衛官候補生 **修了式**
- ・ 令和7年度第3次募集期自衛官候補生 **入隊式**
- ・ 総監部隊視察
- ・ 物品管理検査・情報管理検査（47普連）

## P3

- ・ 第4陸曹教育隊長着任
- ・ 陸曹中級課程準備隊発足
- ・ 中部方面隊初 技術陸曹課程
- ・ 総合隊務視察（110教大）
- ・ 駐屯地近隣商業施設イベント
- ・ 大津市総合防災訓練
- ・ 大津駐屯地生活体験（彦根総合高校）



# 修了式～信頼、励まし、支え合った3カ月～

## 各種訓練



体力検定



基本教練



歩哨訓練



戦闘訓練



2.5 km行進



飯ごう炊飯



中部方面混成団は、令和7年11月22日に松山駐屯地、11月24日に大津駐屯地において、第25期一般陸曹候補生及び令和7年度第2次募集期自衛官候補生に対する修了式を各駐屯地で挙行了した。

中部方面混成団長（野口1佐）は、「事に臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努めもって国民の負託に応える。」我が国の平和と独立を守る自衛隊の使命を全うするため引き続き挑戦せよ。」と訓示した。

本課程を修了した新隊員たちは各職種に分かれ、それぞれの駐屯地で行われる新隊員特技課程により専門的な知識・技能を修得していく。

# 入隊式～『常に挑戦せよ』『同期を大切に』～



中部方面混成団は、令和7年12月7日に大津駐屯地において令和7年度第3次募集期自衛官候補生入隊式を挙行了した。

中部方面混成団長（野口1佐）は、「本教育を開始するにあたり『常に挑戦せよ』『同期を大切にせよ』」の2点を要望し、「我々が任務を遂行する際、一人では何もできないことも多いが、仲間がいることにより達成できることが数多くある。是非、仲間である同期を大切にこれからの約3カ月間の教育期間を乗り越えてもらいたい」と訓示した。

## 物品管理検査・情報管理検査等



中部方面混成団本部は、令和7年10月、第47普通科連隊（海田市）に対し、令和7年度情報管理検査及び隊務運営基盤の維持・向上を図るため物品管理検査を実施した。

この検査は、定期秘密保全検査、情報保証監査、行政文書の管理状況の点検等、情報を適切に管理して情報流出等の未然防止を図るために行うもので、重要な検査として位置づけられている。

総監への状況報告



総監と准曹との懇談



## 総監部隊視察

中部方面混成団は、令和7年10月17日（金）、大津駐屯地において、遠藤中部方面総監の部隊視察を受察した。

当日は、総監が大津駐屯地に到着した後、写真撮影に引き続き、混成団長から中部方面混成団の現状等について報告した。その後、総監と混成団隊員が車座で懇談を行い、部隊が抱える問題等について現場の声を発信して理解を深めていただいた。

また、施設等巡視においては、各施設の運用状況や整備状況等、混成団の教育基盤等を直接確認され、今後の隊務運営の資を得ることができた。

最後に、駐屯地スポーツセンターにおいて、総監訓示が実施され、質の高い基本教育を実施するためには、隊員一人一人がプロとしての自覚を持ち任務必成することが求められると要望された。

### 第4陸曹教育隊長 着任

第4陸曹教育隊は、令和7年12月1日(月)、第35代 第4陸曹教育隊長 高山 将一(たかやま まさかず) 1等陸佐の着任行事を実施した。

高山1佐は、統率方針を「任務必成」要望事項を「研鑽不断と柔軟な工夫をもって任務及び教育に当たること」、「あらゆることに篤実を基調として接し、信頼と明朗を備えた健全な組織を維持すること」と示した。



1等陸佐 高山 将一

出身地:大阪府豊中市 期別:93U

### 第4陸曹教育隊 陸曹中級課程準備隊発足

第4陸曹教育隊は、令和7年12月5日(金)、陸曹中級課程準備隊の編成完結式を実施した。

令和8年度から豊川駐屯地において開始される陸曹中級課程教育に向け教育訓練基盤等の整備・準備を実施中である。



編成完結式



第4陸曹教育隊長 巡視

### 第110教育大隊 総合隊務視察

中部方面混成団本部は、令和7年11月、第110教育隊(松山)に対し、総合隊務視察を実施した。

この視察では、隊務全般の遂行状況を視察して指導・助言を行い、隊務の進歩向上を促し、併せて、情報管理検査、物品管理・補給運営の基盤の維持、向上及び輸送業務の改善向上を図るために行った。



現物点検



書類の点検



団長巡視



団長巡視



所見開陳



優秀隊員表彰

### 中部方面隊初 技術陸曹課程

第110教育大隊(松山)は、中部方面隊内で初めての教育となる『技術陸曹課程』教育を実施中した。

技術陸曹課程は、自衛隊として令和6年度から採用が開始され、陸・海・空自衛隊において必要とする国家資格免許保有者を採用する制度で、取得が難しい免許や保有者が少ない免許保有者が対象となり、即戦力となる人材を確保できる制度となっている。

### 大津市総合防災訓練

第4陸曹教育隊は、令和7年11月9日(日)大津市で行われた「令和7年度大津市総合防災訓練」に参加した。

この防災訓練は、大津市赤十字奉仕団などの各関係機関との連携を強化し、防災態勢の強化を図るとともに地域住民の防災意識の高揚を目的として行った。

第4陸曹教育隊は、豚汁の炊き出し支援を行い自衛隊の活動の理解促進を図った。



豚汁炊き出し



赤十字奉仕団との連携



試食会場

### 駐屯地近隣商業施設イベント

大津駐屯地は、令和7年10月、大津駐屯地の近隣商業施設『ブランチ大津京』が主催する防災イベントにおいて、自衛隊ライフハックを開催した。

当日はあいにくの天候であったが、たくさんの方が会場に集まった。

自衛隊ライフハックでは、土のう作り体験や新聞紙で作るスリッパや、お皿を作る体験を行った。また、大阪プロレスとのコラボもあり、会場は大いに盛り上がった。



土のう作り体験



大阪プロレス×自衛隊(ほふく対決)

### 大津駐屯地生活体験 (彦根総合高校)

大津駐屯地は、令和7年12月12日(金)から14日(日)の間、滋賀県彦根市にある彦根総合高校に対して生活体験を行った。

生活体験では、災害時における対応力を養うため炊事体験や宿泊体験を実施した。

2泊3日の体験を通じて学生からは「話し合うことの大切さを学ぶ事ができた。」「班内での支え合いなど部活にも活かしていきたい」などの意見があった。

大津駐屯地は、各種イベントを通じて自衛隊を身近に感じてもらい、隊員募集に繋がる広報活動を積極的にしていく。



炊事体験



新聞紙で食器作り



宿営場所準備



調理



土のう作成



基本教練